

1. 科目名 (単位数)	教師論 (初等) (2 単位)	3. 科目番号	EDTH1102
2. 授業担当教員	垣崎 授二		EDTH1302
4. 授業形態	講義、事例研究 (グループワーク)、演習 (論作文)、発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	幼稚園教諭、小学校教諭の資格取得を目指す者とする。		
7. 講義概要	今日の学校教育が抱える様々な課題を解決する上で、その主たる担い手である教員の役割や責任は極めて大きい。これからの教員は、教科・科目に関する知識を教授するだけでなく、広い視野に立ち、思いやりのある人間性豊かな子どもたちを育成することが求められている。現代社会における教職の重要性の高まりを背景に、教職の意義、教員の役割・資質能力・職務内容等について身に付け、教職への意欲を高め、さらに適性を判断し、進路選択に資する教職の在り方を理解する。		
8. 学習目標	1. 我が国における今日の学校教育や教職の社会的意義を理解し、説明が出来るようになる。 2. 教育の動向を踏まえ、今日の教員に求められる役割や資質能力を理解し、態度化できる。 3. 教員の職務内容の全体像や教員に課せられる服務上・身分上の義務を理解し、説明できる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	指示された予習課題や探究的課題に主体的に取り組むこと。対話型の学習により理解を確実にすることで問題解決に対する力量を養うように努めること。 1) 授業後感想の提出 (レポートを兼ねる) 2) 後日指示する課題レポートの作成と提出		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】金龍哲編 他 12 名『教師の仕事』三恵社、2024 年 【参考書】佐藤晴雄著『教職概論-教職を目指す人のために- (第 6 次改訂版)』学陽書房、2022 年 【教材】必要に応じて授業内でプリントを配布する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 教職の意義や教員の役割・職務内容に関心を持ち、教員に求められる資質・能力、教育を支える法律上の規定などを理解し、説明ができる。 ○評定の方法 ・学習記録・演習課題 60%、レポート 20%、受講態度 20%とする。		
12. 受講生へのメッセージ	「教師論」は教職に就くことを目指す人たちの科目です。皆さんが小学校・中学校・高等学校の学校段階で積み重ねてきた体験を、各学校段階の教師について、児童生徒の立場からでなく教員として立場に置き換えて考えてください。皆さんのこれまでの学校体験とこの授業での学びを結びつけ、教員として身につけるべき資質と能力を磨いてください。 【学生に期待すること】 受講生の皆さんは、上記のような目的を達成するために下記の内容に留意してください。 ①教師と受講生、受講生同士のコミュニケーションが学びの質を高めます。グループワークには積極的に取り組み、課題意識をもって臨んでください。 ②授業に臨むにあたって無断欠席、遅刻、早退、無断退出をしないでください。(欠席、遅刻、早退をした場合は、その理由を必ず教員に書面にて報告してください。正当な理由であっても、必要な時間数に不足する場合は不合格となります。) ③明らかに授業態度が悪いと判断された際は、厳格な指導を行います。指導後も授業態度の改善が見られないと判断された場合、試験の答案内容の如何にかかわらず、不合格となります。 ④授業中、飲食、私語、居眠りはしないでください。 ⑤授業中は携帯電話等の携帯端末の電源を切ってカバンにしまってください。		
13. オフィスアワー	初回講義時に通知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション 「教職の魅力・やりがい」についてディスカッションする。	事前学習	教職を目指したきっかけや理由と過去にお世話になった教員のイメージと心に残る教員の姿について整理しておく。
		事後学習	過去の経験から教員の職務を整理し、自分はどういう教員になりたいかを話し合いまとめる。授業後感想の提出。
第 2 回	教職の意義① 教職とは何か 教員の仕事と他の職業の違いについて比較し、教員の仕事の特徴を知る	事前学習	教職とは何かについて自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第 3 回	教職の意義② 教職の意義 教職の意義について知り、大きな責任と崇高な使命があることを理解する。	事前学習	教職の意義について自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第 4 回	教職観と理想の教師像 様々な立場から見た理想の教師像を考える。	事前学習	教職観について自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第 5 回	教師と教員養成の歴史 教員養成に歴史について知り、今後、目指される教師像について考える。	事前学習	教員養成の歴史について自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。

第6回	教員の任用と服務① 地方公務員法や教育公務員特例法などをしらべ、教員には服務上・身分上の義務があることを理解する。	事前学習	教員の任用・服務について自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第7回	教員の任用と服務② 教員の身分保障と勤務条件について知り、教員の特殊性について理解する。	事前学習	教員の身分保障・勤務条件について自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第8回	教師の役割と仕事① 学校の仕事は、教育課程に示されるとともに、校務分掌にも示されていることを調べ、学級担任の仕事のほかにも様々な職務があることを知る。	事前学習	教師の役・仕事について自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第9回	教師の役割と仕事② 学級担任の職務には、学習指導や生徒指導など多くの仕事があることを調べ、どのような姿勢で職務に取り組むことが大切か話し合い、発表する。	事前学習	教師の仕事の実際について自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第10回	教師の職場環境 労働者としての側面から、労働時間、メンタルヘルスの維持等について考え、働き方改革について議論する。	事前学習	教師の職場環境について自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第11回	教師の資質向上と研修 教員が学び続けることができるための研修の権利と義務が与えられていることを調べ、自らの資質・能力の向上を目指す努力をどのように進めるかについて話し合う。	事前学習	職員の研修について自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第12回	教育実習の意義と心得 教育実習の意義と方法について知り、実習に臨むにあたって準備すべきことについて考え、話し合う。	事前学習	教育実習について自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第13回	教職への進路選択と教員採用選考 国や各都道府県が求める教員の資質や能力を調べ、自分たちが描いていた教師像との違いや共通性について話し合い、発表を通して教員の役割について新たな知識を持つ。	事前学習	教職への進路選択について自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第14回	面接・模擬授業にどう臨むか 教員採用選考試験について知り、実際に面接のロールプレイを行い、今後、どのような準備が必要なのかを話し合う。	事前学習	教員採用試験について自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第15回	総括 教職への進路選択 これまでの学習を振り返りまとめ、今後の進路選択に当たり、大学生活をどのように送っていくのかについて話し合い、発表する。	事前学習	教員に求められる資質や能力について考え自分の進路を考えておく。
		事後学習	授業全体をふり振り返り、教育者にふさわしい資質能力を高めるために自分に必要なことが何かを考え、レポートをまとめる。